



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 185 号

R6.12.6

文責 中西 勉



### 【5・6年】人権教室 ～命と思いやりの大切さ～

今週3日(火)に、岡崎市の人権擁護委員と市役所の方(計13名)をお招きし、5・6年生が「人権教室」で、人権を尊重することの意義について学びました。人権とは、「人が生まれながらに持っている、人として幸せに生きる権利」のことですが、それはみんなが一人一人の命を大切にし、相手への思いやりの気持ちをもつことで守られています。今回は、そのことを、人形劇や本の読み聞かせを通して分かりやすく伝えていただきました。今回の人権教室で学んだことを、まず、5・6年生が実行し、その姿を見て、1～4年生が優しい気持ちを育てていけると、男川小には命と思いやりを大切にできる心がいっぱいになることでしょう。



▲代表の方の話を真剣に聞く子供たち



### 「落ち葉ランド」ではしゃぐ子供たち

今週、緑化委員会が秋の企画として、プレハブ校舎南側の広場で「落ち葉ランド」を開催しました。子供たちは落ち葉にまみれて大はしゃぎで、「遊びを通して自然に親しみをもてるようにする」というこの企画のねらいが十分に達成できていました。また、この企画を立案・運営した緑化委員会の子供たちにとっても、他者のために力を尽くし、喜びを感じるというとてもよい経験ができたと思います。



▲宝探し



▲落ち葉ルーレット



▲落ち葉シャワー



### 【4年】名古屋市科学館の見学

今週3日(火)に、4年生が名古屋市科学館の見学に出かけました。4年生では、理科で月や星の動きについて学習しますが、その一環として、プラネタリウムを見て学びを深めました。また、様々な科学実験も体験し、科学に対する関心を高めました。当日は晴天にも恵まれ、秋の楽しい一日を過ごすことができました。



▲科学館の前で笑顔の記念撮影